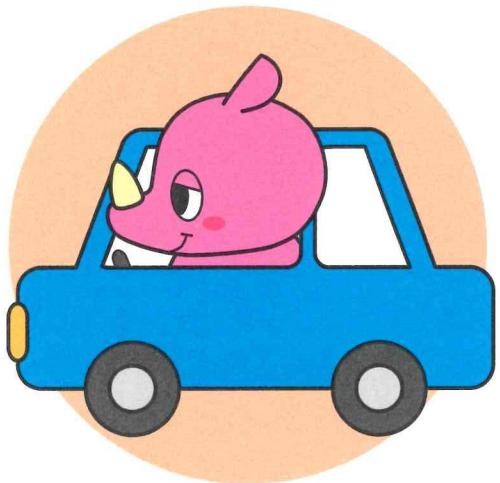
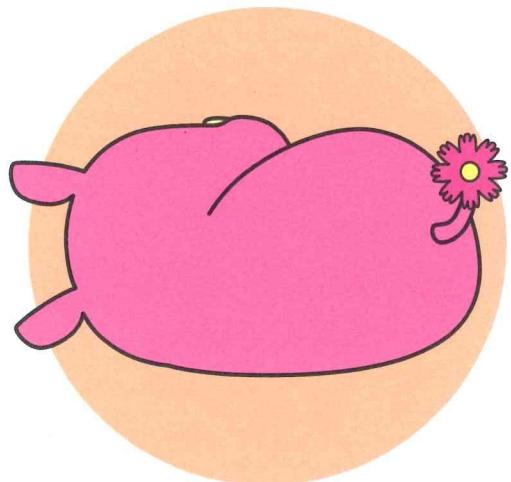


いんザイ君からの、覚えてほしい防犯のお話です

「忍び込み」「居空き」が発生しています！

空き巣と違って、在宅中の家に、こっそり侵入する手口です。カギをかけず、在宅している家の勝手口やテラス戸から入り込んで、知らぬ間に金品を盗んで去っていきます。侵入した痕跡をほとんど残さないため、発生に気付きにくい犯罪ですが、もし室内で犯人と鉢合わせすると強盗に早変わりする恐れもある、実は恐ろしい犯罪なのです。在宅中でも、玄関や勝手口には常にカギをかけてください。通風のため窓を開けておく際には、補助錠の活用をお勧めです。物音に気づきにくい耳の不自由な方は、とくに用心してください。就寝時の場合は忍び込み、昼間などの場合は居空きと言います。



新手の「自動車盗」も全国的に発生中！

最近のクルマは鍵穴にキーを差さなくても、ドアのボタンを押すだけで、開扉やエンジン始動が可能なものが増えています。なぜそんなことが出来るのでしょうか。手元のキーから電波を発信し、開扉やエンジン始動OKの信号を常に送っているからです。玄関に置いたキーからの電波は、通常はクルマまで届きません。しかし窃盗犯が、玄関先で受信した電波を增幅して送信すると、クルマまで届き、クルマを持ち去られてしまう危険性があります。スマートキーは玄関に置かないでください。または金属缶の中に収納しておくことを心がけてください。

「電話 de 詐欺」色々なタイプがあります！

子どもや孫のふりをして「オレだよオレ」と電話をかけてきたのは、今ではもう、古いタイプの電話 de 詐欺です。詐欺グループは今や、警察官、市職員、銀行員などに成りますし、何人もで、役割を分担した大芝居を演じて、お金を狙っています。ATMを操作して還付金の受け取り手続きは、絶対に出来ません。銀行員や警察官が暗証番号を尋ねたり、キャッシュカードを預かることも絶対にありません。あなたの家に電話がかかってきたときは、すぐ近くに、詐欺グループの一昧が待機していると思ってください。ちょっとでも怪しいと思ったら、警察や市役所に確認してください。



電話 de 詐欺は犯罪です。迷わず通報して撲滅しましょう。

通報は110番 または印西警察署 ☎0476(42)0110
印西市市民活動推進課防犯対策係 ☎0476(33)4435